

ムを建設中である。

ベオグラードからチューリッヒへ

9月25日 ベオグラード発 サバ河を渡り Novi Beograd を左手に見たのち サグレブまで往路と同じ道を逆走して 4時すぎクロアチアの首都である同市着 これより南下してアドリア海岸に出るつもりで道を左にとり同夜はカルロバックに泊る。ユーゴのホテルはすべて A・B・Cのクラスに分かれていてそれぞれ公定値段のようなものがある。Bクラスで2,000円から5,000円くらい。調度や清潔さはやはりスイス オーストリアに比較して落ちる。

9月26日 カルロバックよりダイナリデイス山脈を横断して昼ごろ海岸のリヂェカに出る。石灰岩がむきだしになったならかな丘が碧い空の下に良いコントラストを見せ いかにも地中海に出たという感じである。街の様子も南部から見ると一段と明るく 最早ユーゴの国外にでたような印象を与える。丘陵の間を縫って国境を抜けるとトリエステである。ここからハイウエイに入ってベネチア(ベニス)までは僅か1時間半であった。

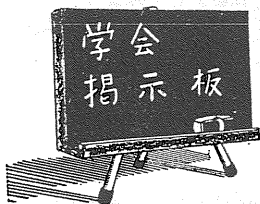
9月27日 ベネチアからミラノまではポー河に沿ってハイウエイがある。片側車線の気持のよい道だが 道を

走るのに忙しく左右の風景はほとんど分らない。ミラノから北上してコモへ。ハイウエイはここで終わる。スイス領に近づいた途端に道は峻しくなり 美しい湖や嶺が見えてくる。何となくほっとした感じ。スイスへ入った頃 日が暮れて途中の小村に一泊。

9月28日 ルガノを過ぎサン・ベルナルディノ峠に向かって道は次第に上って行く。ここはペニニー帯に属する多数のナツペを持った複雑な結晶片岩のまつただななである。峠の高さは2,065m であるが立派なトンネルがあつて トンネルを抜けるとライン川の最上流の古いスイスの山村の趣きに満ちたせまい谷間にでる。われわれの旅もやっと峠を越した。

幸に車のトラブルもなく これといった事故もなく結果的には平担たる道を予定の如くに踏破したに止まったが 準備の期間も含めてこの2週間は最も緊張した毎日であった。再びチューリッヒのわが家にもどってエンジンを切った瞬間には ただチロルアルプスの牧場やユーゴの農村 ドナウ河から見たブルガリアの黒い森あるいは地中海の碧紺の波がスライドのように断片的に脳裏に浮かび また消えて行っただけであった。

(筆者は 在スイス 燃料部)



・Asian Regional Conference, International Association of Hydrogeologists

- 1. 1971年8月18日(水) ~27日(金)
- 2. 国際水文地質学会アジア地域会議
- 3. 東京

- 4. 日本地下水学会
- 5. 川崎市久本135 地質調査所水資源課内
日本地下水学会 ☎(044) 86-3171 (代)

・International Summer School on Crystal Growth

- 1. 1971年6月21日(月) ~7月20日(金)
- 2. 結晶成長国際夏の学校
- 3. オランダ ライデン市近郊
Leeuwenhorst Congresscenter, Noordwijkerhut
- 4. 同上組織委員会
- 5. Dr. P. Hartman, Geologisch en Mineralogisch Instituut der Rijksuniversiteit, Garenmarkt 1B, Leiden, The Netherlands

・日本地学教育学会

- 1. 昭和46年8月24日(火) ~29日(日)
- 2. 日本地学教育学第25回全国大会
- 3. 東京都立教育研究所及び東京学芸大学
- 4. 日本地学教育学会
- 5. 東京都小金井市貫井北町 東京学芸大学地学教室内
日本地学教育学会 ☎(0423) 21-1741

・日本地球化学会

- 1. 昭和46年10月15日(金) ~17日(日)
- 2. 1971年地球化学討論会
- 3. 日本都市センター(東京都千代田区平河町)
- 4. 日本地球化学会・日本化学会 共催
- 5. 東京都杉並区高円寺北4-35-8
気象研究所地球化学研究部内 日本地球化学会事務局
☎(03) 337-1111 (内線) 75

・日本岩石鉱物特殊技術研究会

- 1. 昭和46年7月28日(水) ~30日(金)
- 2. 第14回研究発表会 金属 非金属 構造地質 耐火物等の薄片 研磨片の作成に関する講演会
- 3. 名古屋大学理学部地球科学教室 名古屋市千種区不老町
- 4.5. 日本岩石鉱物特殊技術研究会
川崎市久本135 地質調査所内 ☎(044) 86-3171

[注] 1. 開催年月 2. 会合名 3. 会場 4. 主催者
5. 連絡先(掲載順位は原稿到着順)